

アルコール依存症が 背景にある飲酒運転



～介入・回復への支援と社会全体での安全対策～

アルコール健康障害対策基本法では、国民の間に広くアルコール関連問題に関する関心と理解を深めるため、11月10日から16日までをアルコール関連問題啓発週間と定めています。アルコール依存症は、飲酒運転の背景にある要因の一つです。本シンポジウムでは、飲酒運転とアルコール依存症の関係、そして依存症からの回復支援や社会全体での飲酒運転防止について考えたいと思います。

参加費
無料
(事前申込制)

日時

2024年11月15日(金) 18:00～20:10(予定)

開催方法

Zoom ウェビナーによるオンライン開催

※お申し込みいただいた方に視聴URLをメールにてお送りします。

申込方法

インターネットフォームまたはFAXにてお申し込みください。

1. インターネットの場合 下記お申し込みフォームよりお申し込みください。

<https://jp.smkgtg.jp/public/seminar/view/2146>

2. FAXの場合

本チラシの裏面申込欄に必要事項をご記入いただき、

03-3545-1125 にお送りください。

記載いただいたメールアドレスに申し込み確認のメールを2営業日以内にお送りします。



プログラム

18:00～18:15 オープニング 厚生労働省挨拶

厚生労働省 社会・振護局障害保健福祉部

精神・障害保健課 依存症対策推進室長 羽野嘉朗 氏

18:15～19:05 Session1 【背景にあるアルコール依存症にどう介入するか】

「アルコール依存症と飲酒運転、専門医療の中で何かできるか」 沖縄協同病院 精神科医 小松知己 氏

「思い余って通報した妻・免許返納から断酒が始まった夫」 当事者・家族の体験 ユウジ 氏/マホ 氏

19:05～19:45 Session2 【止まらない飲酒運転をどう防ぐか】

「被害者遺族の想いと飲酒運転の悲劇」 東名高速酒酔いトラック事故被害者遺族 井上保孝 氏/郁美 氏

「プロドライバーの飲酒運転の実態と対策」 フリーライター 元トラックドライバー 橋本 愛喜 氏

「アルコールインターロック活用の現場」 東海電子株式会社 代表取締役 杉本 哲也 氏

19:45～20:10 ディスカッション・質疑応答

司会進行



元NHKアナウンサー

依存症予防教育アドバイザー

飲酒運転防止上級インストラクター

塚本 堅一 氏

※講演順、講演時間、閉会時間などが変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

主催/



ひとくらし、みらいのために

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare